

自分が“世界”と出会う場所

早来地区 義務教育学校 について

はじめに

令和5（2023）年4月、早来地区に義務教育学校が開校します。皆さんにもっと新しい学校について知っていただくため、令和3（2021）年8月号より連載をスタートしました。今月は、新しい学校の校歌の作詞作曲や、制服づくりに中心にご説明します。

今後広報紙で

紹介すること

今後は、次のようなテーマで義務教育学校に関する情報をお伝えしていく予定です。

6月号

校章のデザインについて、校歌の作詞作曲について

7月号

新しい学校建設にかかる費用などについて

8月号

新しい学校の教育目標などについて

9月号

みんなの学校をつくる会の進捗状況などについて

10月号

開校までのスケジュールや進捗状況などについて

※皆さんからの質問事項や事業の進み具合などによって、内容を変更することがありますのでご了承ください。

制服を作るメーカーが決まりました！

新しい学校の制服については、昨年9月に形を決めるアンケートを行い、女性も男性もブレザーに決まったことを昨年の広報あびら11月号でお知らせしました。

3月22日(火)、早来学園の制服作りを希望するメーカー（会社）2社から、開校準備委員会という会議の中で提案を受けました。

参加メーカー ※応募順

- ①北海道菅公学生服株式会社様
- ②北海道トンボ株式会社様

ご提案いただいた内容について、会議に参加する委員の皆さんの中で話し合った結果、次のメーカーにお願いすることとなりました。

理由

このメーカーに決まった理由は、次のとおりです。

- ・価格が極端に高額とならない範囲にすることが可能である。
- ・ジャージの性能が良い。
- ・制服のデザイン力が高い。
- ・ジエnderへの配慮がある。
- ・早来学園のコンセプトをより理解している。



①北海道菅公学生服株式会社様